

平成29年度

決算報告書

国立大学法人山口大学

平成29年度 決算報告書

国立大学法人山口大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	11,929	12,229	300	(注1)
施設整備費補助金	1,037	994	△42	(注2)
補助金等収入	423	755	332	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	43	43	—	
自己収入	29,155	29,678	523	
授業料, 入学料及び検定料収入	6,260	6,219	△40	(注4)
附属病院収入	21,898	22,407	509	(注5)
財産処分収入	—	—	—	
雑収入	997	1,051	54	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,258	2,626	367	(注7)
長期借入金	4,826	4,825	0	
目的積立金取崩	1,296	1,638	342	(注8)
計	50,967	52,791	1,824	
支出				
業務費	41,190	40,637	△552	(注9)
教育研究経費	18,530	18,278	△251	
診療経費	22,660	22,358	△301	
施設整備費	5,906	5,863	△42	(注10)
補助金等	423	755	332	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,258	2,324	66	(注12)
長期借入金償還金	1,190	1,178	△11	
計	50,967	50,759	△207	
収入－支出	—	2,032	2,032	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった退職手当の追加配分が行われたことにより、予算金額に比して決算金額が300百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階で予定していた金額から計画変更したことにより、予算金額に比して決算金額が42百万円少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、国及び県からの補助金事業の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が332百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、予算金額を多額に見込んでいたため、予算金額に比して決算金額が40百万円少額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、新規入院患者数の増加等により、予算金額に比して決算金額が509百万円多額となっています。
- (注6) 雑収入については、家畜治療収入の増加等により、予算金額に比して決算金額が54百万円多額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が367百万円多額となっています。
- (注8) 目的積立金取崩については、当該年度中に承認された目的積立金を執行したため、予算金額に比して決算金額が342百万円多額となっています。
- (注9) 業務費については、繰越した事業の執行、学内予算の変更及び附属病院における医薬品・医療材料の価格交渉、安価品への切り替えにより、予算金額に比して決算金額が552百万円少額となっています。
- (注10) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が42百万円少額となっています。
- (注11) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が332百万円多額となっています。
- (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注7)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が66百万円多額となっています。